

天然ガス自動車フォーラム主催 タイ・カンボジア・ベトナム視察調査団のご案内 ～東南アジア3国経済物流事情および天然ガス自動車の実態視察～

時期：2016年2月23日（火）～2月28日（日）
訪問国：タイ・カンボジア・ベトナム

【視察目的】

近年、世界の NGV（天然ガス自動車）は、資源の有効利用と大気環境改善の観点から普及が進んでいる。特に、アジアにおける大型貨物車については、長距離走行車を中心にその傾向が顕著です。一方、日本においては、今年度メーカー車による大型CNGトラックの市場投入が予定されているものの実績は未だ少ない状況です。今回は、大型CNGトラックを飛躍的に伸ばしているタイを訪問し、先進的な取組み事例の視察や政策制度の情報収集をはかります。また、カンボジアを中心とした南部経済回廊の投資/物流インフラの事情の視察も行い、今後の日本での天然ガス自動車普及に向けての参考に致します。

【企画概要】

◆**団長：大聖 泰弘氏** <早稲田大学 理工学術院 教授 >

1976年早稲田大学大学院理工学研究科博士課程を終え、1985年より同理工学部教授。エンジンの燃焼技術や排気浄化、新燃料の利用技術に関する研究、自動車技術会副会長（2004年5月～2006年5月）、現在、国際自動車技術会連盟（FISITA）副会長、環境省中央環境審議会専門委員、国土交通省交通政策審議会委員、経済産業省総合資源エネルギー調査会の各委員、その他、自動車の環境・エネルギーに関連する委員会の委員、委員長等を務めている。

◆**視察テーマ・ポイント**

- ①タイにおける天然ガス自動車の普及状況を調査します。
※行政機関、自動車メーカー、容器・部品メーカー、スタンドなど視察・訪問
- ②「タイ・プラスワン」で注目されるカンボジア～ベトナムの物流インフラ事情の情報収集や2015年4月に開通したメコン川にかかる「ネアックルン橋」を実際に渡り、南部経済回廊を実感していただきます。



【お問い合わせ先】

天然ガス自動車フォーラム事務局 担当：朝倉 修一
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-15-12（一般社団法人 日本ガス協会内）
TEL：03-3502-0215 FAX：03-3502-3676
E-mail：ngv-f@gas.or.jp

【仮申込みについて】 ※参加申込みの方は下記ご記入の上、下記宛に、この用紙をそのまま FAX 又は E-mail にてお送り下さい。
※ご参加の場合は、仮申込み後、正式な申込み書類をお送り致します。

天然ガス自動車フォーラム事務局 宛 FAX：03-3502-3676 又は
E-mail：ngv-f@gas.or.jp

会社名		〒	
		ご住所	
部署名/ お役職名	部署名：		お役職：
NAME	← ※パスポートに記載と同じ英字にてご記入をお願いします。		
お名前	会社電話番号：		
	E-mail：		